



昨年のステージイベントの様子。地元園児による出し物や地元中学生の吹奏楽演奏、太鼓、踊りなどが行われました

まきばの桜まつりにぜひお越しください。



『力を合わせて』

『商工観光課』編

市役所 × まきばの桜まつり実行委員会

まきばの桜まつり ~受け継がれる想い~

市とまきばの桜まつり実行委員会は、毎年3月下旬に細野のまきばの桜並木通りで「まきばの桜まつり」を開催しています。

このまきばの桜は1908年に植栽され、長年にわたり市民や多くの観光客に親しまれてきました。まつりも1973年まで開催されていましたが、桜の寿命などにより行われなくなりました。

その後、「小林を日本一の桜の街に」との思いから、各種団体や一般市民で構成された「小林さくらの会」の活動、市の事業などで土壌改良をはじめとする

抜本的な再生を行い、2008年の桜植栽100周年の記念式典に合わせ、まつりも復活しました。

まつりで地元を盛り上げたいと、今年も実行委員会が趣向を凝らし、物産展やステージイベントなどを企画しています。

さらに、期間中は約1000本のソメイヨシノがつくるトンネルをライトアップします。

ぜひ会場にお越しください。

商工観光課の主な業務

商工・観光業の振興、市街地の活性化、観光宣伝など

『Hello! Hola! Dia duit! ~ALTの英語コラム~』

大晦日：日本 vs オーストラリア ケイン先生より

NYE: Japan vs Australia - from Caine-

HAPPY NEW YEAR!

Welcome to 2017! I hope you enjoyed your New Years celebrations with family, friends or other loved ones. In Japan, many people watch Kohaku and go to shrines to pray for the coming

year. In Australia, New Years Eve means lots of music, drinking, eating and FIREWORKS! All major cities have fireworks for people to watch.

明けましておめでとうございます！2017年、新しい年がやってきましたね！ご家族、ご友人など近しい方々との楽しいお正月を過ごされたと思います。日本では紅白を見たり、初詣に出かけたりします。一方、オーストラリアでは大晦日というと、音楽、飲酒、食べ物に花火です。オーストラリアの主要な都市では花火大会が行われ多くの人で賑わいます。



①日本の大晦日②オーストラリアの大晦日

国際交流員の『メロンばなし』

フランスのお土産

日本に旅行したら、どこに行ってもこの写真みたいに必ずきれいな箱に入っているお土産が買えます。そのようなものはフランスにはあまり

ありません。空港では買えますが、他のところは「souvenirs」が一般的です。それは「思い出」という意味で、スノーグローブやキーホルダーなどの小さなものです。食べ物をお土産にすることはほとんどありません。また、職場の人に贈ることはなく、友達や家族にあげます。でもそれより一般的なのはポストカードを送ることです。旅行した地域の写真を見せる機会、裏は簡単なメッセージを書くこともできる思い出の「お土産」です。

